

80万県民こそぞって

交通マナーを高めよう

十月十八日(土)より十二月三十一日(水)までの間、交通マナーを高める県民運動が実施されています。この運動は、人命尊重を基本理念とし、明るい社会をつくるため、県民一人ひとりが交通安全思想を身につけ、正しい交通ルールの実践を習慣づけることにより交通マナーを高め、交通事故防止の徹底を図ることを目的としております。

- (1) 母親が中心となつての家庭における交通安全話し合いの推進
- (2) 学校・幼稚園・保育所等における子供と母親の安全教育の徹底
- (3) 老人クラブ・高齢者教室等老人を対象とした交通安全教育の徹底
- (4) 自転車の安全かつ正しい乗り方の指導
- (5) 自動二輪車及び原動機付自転車の身体に応じた車両の選定・正しい乗り方の指導
- 二スピード違反等無謀運転の追放
- 運動の重点として
- 交通安全教育、指導の推進

三シートベルト・ヘルメット着用

- (1) シートベルト着用効果と着用を習慣づけるための広報活動の推進
 - (2) シートベルト着用推進モデル地域・モデル事業所を中心とした地域ぐるみ着用運動の推進
 - (3) 原動機付自転車等二輪車の乗車用ヘルメット着用運動の推進
- この運動の期間中、交通安全思想の普及と事故防止のために、各施策が強力に推進されますが、この運動期間中だけでなく、市民一人ひとりが日頃から正しい交通ルールとマナーを自ら実践し交通安全を実現するようご協力をお願いします。

おかげさまで増え続けています — 国勢調査人口集計終わる —



昭和55年10月1日現在で行なわれた国勢調査は、10年に1度の大規模調査でありましたが、市民の皆様方には、積極的なご協力を賜り、おかげをもちまして無事終了することができました。

今回の調査で集計した市の人口は32,901人で、5年前の昭和50年国勢調査人口32,607人より294人増加しています。男女別の内訳では、男が15,960人、女は16,941人で、女の方が約1,000人、男を上回っています。

今回の調査結果の細部については、総理府統計局によって順次公表されていきますが、この調査結果は、いろいろな分野で広く利用されて、市民の福祉向上に大きな役割を果たすものです。

市民健康づくりの集い

健康は主婦の手で 塩との生活をみなおそう!

市民健康づくり推進のため、つぎの日程により健康づくりの集いを開催します。

○日時 十二月十一日(木)
午前九時～午後四時

○場所 文化会館四階大ホール

○国民健康保険優良被保険者家庭の表彰

○講演会 「塩と健康」のテーマ
で講師は、都留診療所所長 室田直先生

○健康相談 (会場三階)

体質によることもあるかも知れませんが、四十歳過ぎの中年の方には、男女ともに皮下脂肪がたまり、大きなお腹をかかえている人が多く見られます。このままいくと、日本人一億総肥満の時代がくるのではないかと錯覚するほどです。

肥満が健康にとって最大の敵であることは、ご存知のとおりですが、動脈硬化や糖尿病、心臓病などを含めた成人病の原因の多くは肥満にあると言っても過言ではありません。栄養のとりすぎと運動不足による肥満、かたよった栄養の摂取による貧血には、十分注意しましょう。

塩分測定、身長体重測定
肥満度計算、体力測定
○各コーナー展示、健康展
食品中の食塩含有量の紹介
(化学調味料含む) 高血圧等
パネル展示

○塩分測定 お宅のお味噌をお持ちください。塩分料を計ります。その他塩分料を計りたい食品がありましたらご持参ください。詳細については、後日プログラムを配布いたします。参加者には全員食の用意がしてありますので近所の方をお誘い合わせのうえお出かけください。

都留市の気象

	55年10月	54年10月	10年間の平均
最高気温	(8) 28.2°C	(1) 32.3°C	26.8°C
最低気温	(30) 1.4°C	(22) 6.5°C	3.3°C
平均気温	14.9°C	15.8°C	14.2°C
降水日数	1mm以上9日	1mm以上10日	1mm以上10日
降水量	139.0mm	412.5mm	159.0mm
平均湿度	78%	78%	81%

都留市消防署調べ ()はその日